

## 風土記事業のロゴとキャッチフレーズが決定

加西市播磨国風土記1300年祭実行委員会は、播磨国風土記を活用して、まちづくりを進めていくために、ロゴマークとキャッチフレーズを決定しました。

風土記をモチーフにしたロゴマークは、全体のイメージとして、播磨国風土記の根日女伝説「朝日夕日が隠れることなく照らしつづける地」の記述から、輝く太陽を表現し、その中に緑豊かな加西市を表しています。周りを、市を象徴するコハクチョウ、五百羅漢、北条鉄道の列車、玉丘古墳、ぶどう、フラワーセンターの風車、一乗寺の三重塔で囲み、古来の播磨国風土記と、現代の象徴を組み合わせることで、歴史はめぐり、未来に繋げるという想いを込めています。

キャッチフレーズは、「加西をめぐる、時代を翔る。」として、ロゴマークにある観光地を北条鉄道や自転車でめぐり、繋げていきたいという風土記事業の想いを込めました。

今後、のぼり旗、パンフレットなどの広報グッズに使用するほか、使用規定を作成し、より多くの方々へ利用していただけるようにします。

### ■ロゴマーク



### ■キャッチフレーズ

かさい じだい かけ  
加西をめぐる、時代を翔る。

【問合せ】 播磨国風土記1300年事業推進室 ☎④8756 FAX④1800 harima1300@city.kasai.lg.jp

## 希望にあふれる地域社会を築くために「加西ふるさと創造シンポジウム」

「ふるさと創造会議」を設立していくにあたり、地域づくりの理解を深め、私たちは何ができるのかを考える「ふるさと創造シンポジウム」を6月29日、健康福祉会館で開催しました。

帝塚山大学法学部の中川幾郎教授から「変わりゆく地域で何が起る」をテーマに、住民が地域づくりに参加する重要性などについて、講演いただきました。

また、県内外で地域づくりに取り組まれている団体をパネリストに迎え、実践に基づいたお話を聞き、地域社会の課題や地域資源を生かしたまちづくりを進めるにはどうすればいいのかを考えました。

「ふるさと創造会議」は、すでに活動しているまちづくり協議会やはつらつ委員会の特性を生かし、多くの団体や市民が参加して地域の課題、地域の将来像を語り合いながら、住民が望むまちづくりを実現していきます。

140あまりの自治会は、しっかりと運営されていますので、自治の枠組みを維持しながら、さらに地域へと広げていき、強いまちづくりを進めていきます。



「住民の力で地域を変える」をテーマに話し合いました。

【問合せ】 ふるさと創造課(ふるさと創造係) ☎④8706 FAX④1800 furuso@city.kasai.lg.jp

## さわやか市民賞を2名に贈呈

加西市は7月16日、芸術やスポーツの分野で優秀な成績を収めた次の2名の功績をたたえ「さわやか市民賞」をお贈りしました。

**福谷 聡くん** (11) 北条東小6年・北条町古坂  
第33回全国少年柔道大会で、団体戦に副将として出場し3位入賞。個人としても技術優秀賞を受賞されました。

**小畑夏美さん** (10) 北条小5年・北条町横尾  
ルネッサンス・スクエア主催の「第26回こどもの絵画展」で、応募総数1,300点の中から最優秀賞にあたるルネッサンススクエア賞を受賞されました。作品はこどもの絵画展のホームページに掲載されています ([http://www.ph-hyogo.com/phh/b06\\_a.html](http://www.ph-hyogo.com/phh/b06_a.html))。



左から福谷くん、小畑さん。

## 法務大臣感謝状、日本更生保護女性連盟会長表彰

6月18日に東京国際フォーラムで開催された「第50回記念日本更生保護女性の集い」で、地域の犯罪予防や非行のある人の更生に協力した更生保護女性会の会員2名の方が表彰されました。

### ■法務大臣表彰

**永吉陵子さん** (北条町古坂)

平成7年12月に入会。平成19年5月から加西市の会長として会の運営を支え、現在も地域と連携して社会を明るくするための青少年の非行防止活動をされています。

### ■日本更生保護女性連盟会長表彰

**岡タケノさん** (西上野町)

昭和58年12月に入会。平成18年5月から加西市の会長を1年間務め、会の発展と犯罪をした人や非行のある少年の改善更生に努められています。



## ねっぴ〜ソング&ダンスを加西サイサイまつりで初披露

加西商工会議所青年部が制作した「ねっぴ〜ソング」&「ねっぴ〜ダンス」を、8月4日(日)開催の加西サイサイまつりのステージで初披露します。

「ねっぴ〜ソング」は、みなさまから寄せられた歌詞フレーズ「お茶の子サイサイ」や「ぶどう食べてベリーベリーはっぴ〜」などを使い、耳に残るリズムカルな曲です。

「ねっぴ〜ダンス」は、加西市出身のプロダンサー KIN が振り付け。今流行のストリートダンスを取り入れ、簡単に踊ることができます。



「ねっぴ〜ダンス」を練習する子どもたち(7月17日、アステシアかさい)。

### 浴衣の着付けサービス「加西サイサイまつり」

加西市茶道協会は、浴衣を着て「加西サイサイまつり」に参加する方の着付けをボランティアで行います。浴衣を着て、「加西音頭の総踊り」に参加しましょう。

### 浴衣姿で北条鉄道利用が無料に!

「加西サイサイまつり」が開催される8月4日に、浴衣を着て北条鉄道を利用された方は、運賃が無料になります。

日時/8月4日(日) 15:00~19:00 費用/無料  
場所/市民会館2階和室 定員/50人※要予約  
申込先/サイサイまつり祭典委員会事務局  
☎④8740(平日)、090-6960-8823(土日)

日時/8月4日(日) ※北条町駅発 13:42~21:42  
と粟生駅発 14:10~22:09の列車が対象  
問合せ/北条鉄道(株)☎④0036

【問合せ】 加西商工会議所青年部 ☎④0416 サイサイまつり祭典委員会事務局(まつりに関すること) ☎④8740